

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 24 年 5 月 31 日 (2012.5.31)

【公表番号】特表 2011-526028 (P2011-526028A)
 【公表日】平成 23 年 9 月 29 日 (2011.9.29)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-039
 【出願番号】特願 2011-516375 (P2011-516375)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 21/24 (2006.01)

G 0 6 K 17/00 (2006.01)

G 0 6 K 19/10 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 12/14 5 3 0 D

G 0 6 K 17/00 S

G 0 6 K 19/00 R

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 4 月 9 日 (2012.4.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

記憶装置上の記憶領域を認証するための方法であって、

前記記憶領域に対応した多重認証サイロそれぞれに関する認証要件を調整するステップと、

前記多重認証サイロの認証状態が、前記記憶領域に対するアクセスに対し集合的に有効な認可結果をもたらすか否か決定するステップと、

前記集合的結果に基づいて前記ホスト機器による記憶領域に対するアクセスを認可するステップと、を含む方法。

【請求項 2】

更に、前記記憶領域に対応した前記多重認証サイロを生成するステップを含む請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

前記生成動作が更に、

認証証明書の拡張フィールドに記憶領域の構成可能な設定に関する値を設定するステップと、

前記記憶装置に前記認証証明書をインストールするステップと、を含むことを特徴とする請求項 2 記載の方法。

【請求項 4】

前記調整動作が更に、前記多重認証サイロの認証を試みるための優先シーケンスを決定するステップを含むことを特徴とする請求項 1 記載の方法。

【請求項 5】

前記調整動作が更に、

前記多重認証サイロの認証のどれかがユーザー入力を要求しているか否か決定するステップと、

認証要件を満たすユーザー入力を求めるステップと、を含むことを特徴とする請求項 1

記載の方法。

【請求項 6】

前記調整動作が更に、前記多重認証サイロ及び前記有効な認可に対する要件を発見するために、認証証明書に問い合わせを行うステップを含むことを特徴とする請求項 1 記載の方法。

【請求項 7】

前記調整動作が更に、

前記多重認証サイロの認証状態の組合せが、前記有効な認可を要求しているか否か発見するステップを含んでいて、

前記決定動作が更に、前記要求された組合せが満足するか否か計算するステップを含むことを特徴とする請求項 1 記載の方法。

【請求項 8】

前記計算動作が更に、前記多重認証サイロの前記認証状態の $MaxTerm / MinTerm$ 値を計算するステップを含むことを特徴とする請求項 7 記載の方法。

【請求項 9】

請求項 1 ~ 8 記載のいずれかの方法に従って計算システムを制御するためのコンピュータプロセスを実行するための計算機実行可能命令をストアする計算機可読媒体。

【請求項 10】

プロセッサと、

記憶領域を有するメモリー記憶ボリュームと、

前記記憶領域に対応した多重認証サイロを定義する前記記憶領域に関連付けられる認証証明書と、

前記プロセッサ上で実行するファームウェアアプリケーションであって、

前記記憶領域に対応した多重認証サイロそれぞれに対する認証要件を調整し、

前記多重認証サイロの認証状態が前記記憶領域に対するアクセスに対する集合的に有効な認可結果をもたらすか否か決定し、

前記集合的結果に基づいてホスト機器による前記記憶領域に対するアクセスを認可するように前記記憶装置を構成するものと、を含む記憶装置。

【請求項 11】

前記ファームウェアアプリケーションが更に、前記多重認証サイロの認証を試みるための優先シーケンスを決定するように前記記憶装置を構成することを特徴とする請求項 10 記載の記憶装置。

【請求項 12】

前記ファームウェアアプリケーションが更に、

前記多重認証サイロの何れかの認証が、ユーザー入力を要求しているか否か決定し、

認証条件を満たすユーザー入力を求めるように前記記憶装置を構成することを特徴とする請求項 10 記載の記憶装置。

【請求項 13】

前記ファームウェアアプリケーションが更に、

前記多重認証サイロの認証状態の組合せが、前記有効な認可を要求しているか否か発見し、

前記要求された組合せが満足するか否か計算するように前記記憶装置を構成することを特徴とする請求項 10 記載の記憶装置。